



# Colorbath

想いをカタチに、未来をつむぐ

# Colorbath 2022

---



Mission

# 想いをカタチに、未来をつむぐ

人と社会のあたたかいつながりを通して

誰もが自分らしさを大切にして生きていける社会を実現する

自分や仲間が抱いた想いを大切にして、みずから一步踏み出し、行動に移していきます。

1人の100歩より、100人の1歩。

自分らしさに気づき、認め、育み、前に進んでいこうとする実践者のみなさんとともに、

一人ひとりが自分らしいライフスタイルを実践することで、少しずつ未来をつむいでいきます。

未来を創る、人づくり。

# Topics 2021



## Vision Hacker Award大賞受賞 (ソーラーボイラー)

ビル&メリンダ・ゲイツ財団によるVision Hacker Award 2021において、マラウイにおける衛生環境の改善を目指したソーラーボイラー事業が大賞を受賞しました。グローバルヘルス分野の専門家と共に活動を続けていきます。



## NTTコム エンジニアリング社との協働 (DOTS)

NTTコムエンジニアリングさんと協働で取り組んでいるSDGsアクションプログラム。参加社員さんはSDGs推進業務として、Colorbathと社会課題解決のために協働をしてくださっています。



## SNS本格的にはじめました (ラジオ&メルマガ)

教育、コーヒーやソーラーボイラーなど、様々なソーシャルビジネスにも取り組んできたColorbath。これまで積み上げてきた私たちの軌跡をより多くの人に届けるため、SNSコンテンツを本格始動しました。

# What's Colorbath

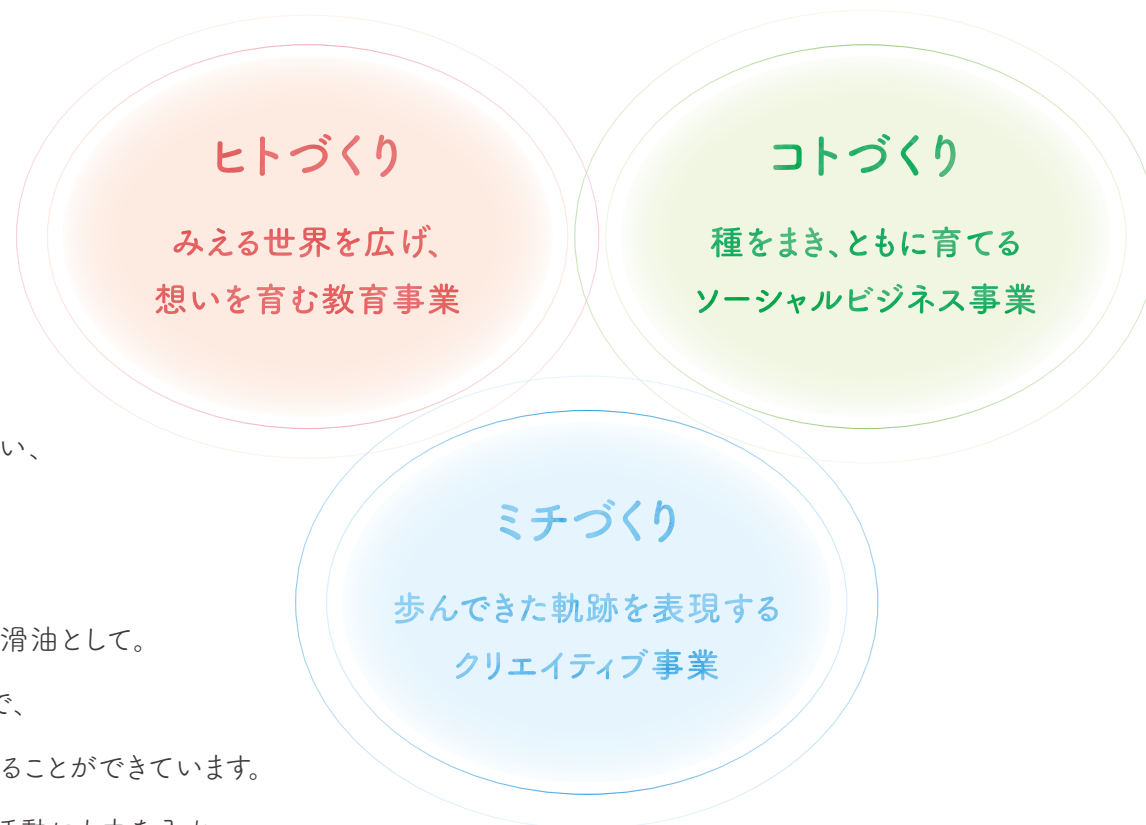
## Project - 活動領域 -

ヒトづくりとコトづくり。  
2つの両輪でつむいでいく未来。

これまで、日本の社会や教育、途上国支援の中から様々な“伸びしろ”を見だし、働き、挑戦し続ける多くの当事者の方々と出逢い、サポートを続けてきました。

同時に私たち自身も、プロジェクトをゼロから作り上げ、実践する取り組みを積み重ねてきました。時には、人と人をつなげる潤滑油として。時には、事業立ち上げ、実践の先駆者として。この二つの両軸を持つことで、たくさんの方々と共に、「想いをカタチに、未来をつむぐ」の精神を体現することができています。

これからはさらに、私たちが歩んできた軌跡を表現するクリエイティブな活動にも力を入れ、課題解決にとどまらない教育・ソーシャルビジネスのあり方を伝えていきます。



### 未来を創るチームを サポートするコンサルティング

これからのより良い未来に向けて活動する様々な企業の方々との協業や連携も行っています。新規事業企画、海外展開、JICA事業、SDGs関連事業、社内研修、リーダーシップ育成等、Colorbathの強みや知見を生かした取り組みも行っています。

## Concept - 事業を創る視点 -

「知る」ことによって私たちの世界は広がり、その後大きな一歩踏み出す“きっかけ”になることがあります。Colorbathでは「知る」ことにはじまり、その後行動に移していくまで、人の成長につながるきっかけを提供します。それぞれの人のフェーズに合わせて体感できるプログラムを提供し続けることで、これから社会をより良く彩っていく「ヒトづくり」に貢献していきます。「みえる」「ふれる」「挑む」の各プログラムを通じて、皆さん自身が「自分」という存在に向き合い、自分自身で自分の人生をよりカラフルに彩り、楽しく歩んでいけるよう寄り添い続けます。

カタチになったプロジェクトを見て感じて、まずは知る。

考え方や様々な視点を学ぶことで、見えなかったものをみる。

実際に動きアクションし、感性にふれる体験をする。

インターンやプロボノとしてソーシャルビジネスに関わり、自分を成長させる。

知る

挑む

みえる

ふれる

知 る

み える

ふ れ る

挑 む



ヒトづくり

知る

みえる

ふれる

挑む

# DOTS

## 海外の学校とのWeb交流

ネパール・マラウイの学校とインターネットを通じてリアルタイムに国際交流するプログラム。

未知なる国とつながるという体験を通して、自分自身のみえる世界（視野）を広げるきっかけを届けるWeb交流プログラムです。

世界とのつながりを日本の学校や教育機関と一緒に創り、

「世界はもっと身近で、つながることができる」という原体験を子どもたちに届けています。

対話を通して「自分を知り、相手を理解し、世界に友達をつくっていく」。

未来に向けたさまざまな点（行動）につながる一歩になることを目指しています。



### 友達になるために

好きな食べ物が同じだったり、同じ歌を一緒に歌ったり踊ったり、ただそれだけで画面越しでも、瞬間に心の距離が縮まる。人との繋がりがってこんなシンプルなことだったのだと子ども達を見て感じました。「お互いをもっと知りたい!」そんな気持ちで子ども達がこれから、どんな会話を交わして、友達になっていくのか本当に楽しみです。

勝間田文子  
柚野木小学校





ネパール教育支援として  
Web交流プログラムを開始



立教大学グローバルプロジェクトとして  
立教小学校5年生150名対象に実施(東京都豊島区)



文科省のEDU-Portニッポン公認事業として、  
富田中学校にて実施(山口県周南市)



城南小学校にて  
小学校5年生(35名)を対象に実施  
(長野県諏訪市)

2012

2013

2018

2019

2020

2021



「ICT活用グローバル人材育成推進事業」として  
大阪市都島区行政と協働。  
区内全中学校と5年間実施



グローバルプロジェクトとして  
高志小学校5,6年生対象に実施  
(徳島県上板町)



富田中学校にて  
中学2年生約200名対象に  
世界とつながる合唱交流を実施  
(山口県周南市)



袖野木小学校で活動開始  
(山口県山口市)



諸福小学校にて小学校5・6年生(240名)を対象に実施  
(大阪府大東市)



NTTコムエンジニアリング社との協働開始  
(SDGsアクションプログラム)



ヒトづくり

知る

みえる

ふれる

挑む

# Colorbathカレッジ

## 多様なライフスタイルにふれる

多様な人々が学び合う機会を創り、社会を共にデザインしていくプログラム。

参加人数を限定した公開勉強会やコアなメッセージを社会に発信するイベントなどを開催しています。また、様々な人たちのライフスタイルに寄り添い、共有することを通して、未来の社会や自分に対する問いを投げかけていきます。

<つながりから生まれる新たな企画>

Colorbathカレッジは、これまでのColorbath活動でつながった様々な人が、

イベントの企画者となり、一緒にゼロから想いをカタチづくるプロセスを体感する場としても存在します。

また、参加された方々が、次なる行動へと結び付けられるようなイベントデザインがされていることも特徴の一つです。



岡野史佳

### 自分の楽しみをイベントに

「それとっても面白いよ!みんなにぜひ伝えて」その一言から生まれた香り企画「Fragrance×Selfness」自分の楽しみである香りを誰かと共有できるという喜びを知ることができた。それによって誰かの日常がさらに彩られていくという連鎖反応もまた嬉しいことである。Colorbathに関わる人々は、見えないものを「言語化」するのがとても得意で、良い刺激をもらえるので、いつもつい紙にペンを走らせてしまう。



2019年6月 福岡マラウイフォーラム

共催: 駐日マラウイ大使館、JICA九州



2019年8月 Fragrance×Selfness

登壇: 世界の香りハンターFumika



2020年5月~7月 ナンデモ座談会~グローバル編~



2021年2月 Colorbath展2020



2021年10月 スタジオColorbath2021



2021年8月~ ラウンジZEPOの開催

ヒトづくり

知る

みえる

ふれる

挑む

# 実践型フィールドワーク

## 自分で動き、感じ、気づき、成長するプログラム

現地に滞在し、主体的に行動を起こす課題解決実践型プログラム。

実際に現地のリアルにふれていく中で、その国の社会課題について探求し、その上で自分自身のライフスタイルや生き方についても見つめ直していく機会を提供しています。仲間との対話を深め、みえる世界を拓けていききっかけを創ります。

<実践型フィールドワークの5つの特徴>

- ①問題を知る(貧困・児童労働・教育格差)
- ②生活のリアルを知る(農村ホームステイ)
- ③仲間を知る(ダイアログ/自己開示)
- ④アクションを起こす(子ども向けイベント企画/ビジネスプラン作り)
- ⑤学びをつなげる(帰国後の学習や仕事につなげる)

<連携・コラボ>

- 高校、大学認定プログラム
- JICA後援
- 世界経済フォーラム Global Shapers
- トビタテ! 留学Japan 受け入れ



### 違いを愛するということ

私の中の新しい私に出会うことで悩み、でも仲間との対話からそんな自分も認め、愛せるようになりました。1番の学びは「違いは価値である」ということ。

人と比べて、「違う」ということに不安や恐れを感じていた以前の私。しかし違いがあるからこそ面白い!その違いってその人にしか生み出すことのできない価値なんだ。と感じるようになりました。

米山優梨





ヒトづくり

知る

みえる

ふれる

挑む

# グローバルプログラム

## 人とつながり、世界とつながる

世界を知ることで、今までみていなかったローカルに気づく。日本と途上国をつなぎ、人と人が国を超えてつながるプログラム。2019年度は万博記念基金の事業採択を受け、ネパールから小中学生を日本へ招待。徳島県を訪れ、ホームステイも実施しグローバルな交流を行いました。

< 協力 >

2019年度 高志小学校 / 大阪高校 / 立命館小学校

2021年度 柚野木小学校 / 富田東小学校 / 富田中学校

< 2019年度・2021年度 日本万国博覧会記念基金助成事業 >



富樫未来

### 挑戦から味わう「楽しさ」

グローバルプログラムは私にとって「挑戦」でした。言葉が通じなくても、子どもたちは思いを伝える方法を自分たちで作り出し、友情を育みました。そこには、国境や言葉の壁はなく「つながり」があるだけでした。「やってみる」ことの難しさ、大変さ、しかしそれ以上の楽しさを子どもたちも私も学ぶことができました。





## 生徒の声

小学5年生 女子

ありがとうございます。ネパールの子  
たちが帰っても心はつながっている  
ので、かなしくはないと思います。  
この思い出を、一生の宝物にします。

小学5年生 女子

この体験をいかして、私はいろんな人  
と交流して大人になってもこの4人と会  
いたいと思いました。



小学5年生 男子

ぼくは、マス=ビルさんにゆめ木のガリガリを  
ジェッシャーでつたえました。そうするとわかったよ  
うにぼくのガリガリでやってくれてぼくもうれしく  
なりました。そして、二人でいらしてはとほした。とてもたの  
しいゆめ木本馬車にのりました。





ミチづくり

知る

みえる

ふれる

挑む

# Osmosis Life

Colorbathが運営するWebマガジン

## 自分らしいライフスタイルを

様々な想いや価値観を認め合い、自分らしいライフスタイルを実践していく人をつなぎ、応援するWebマガジン。いろいろな領域で活躍するOsmoserが、日々のリアルを徒然に発信しています。

<ありのままの自分を表現する>

自分の書きたいときに書きたいことを自由に自己表現する場として、Osmosis Lifeは存在します。

いろいろな違いにふれることによって、より自分の世界が広がっていく。

そんなWebマガジンであり続けたいと思っています。



佐藤由季也

### ブログであり、コミュニティー

私にとってOsmosis Lifeブログは「どこにも行き場のない言葉達を受け止めてくれる唯一の場所」です。人とは違う意見も持った時、仕事で失敗した時頭の中をぐるぐる彷徨っている言葉達。

そんな行き場のない言葉達を素直に受け入れ、時には「それいいね!」と承認してくれる、ブログでありコミュニティーです。



佐藤 由季也



岡野 史佳



安部 亨



舛田 菜緒



中尾 知美



後藤 智



米山 優梨



福本 朱理



富樫 未来



武輪 佳代子



柏尾 千英



那波多目健太

ヒトづくり

知る

みえる

ふれる

挑む

# Educators Innovation Lab

## 教育者と社会をつなぐ実践型コミュニティ

EILは、教育者自身の経験、スキル、ネットワーク、ライフスタイルをアップデートするためのソーシャルコミュニティです。

教育者が学校の境界を越え、民間や行政等の様々なセクターの人たちとともに、社会の課題解決に向けたプロジェクトと一緒に取り組みながら学び合っていきます。

教育への期待、教師への期待が高まっている今、教育者自身のアップデートを通して、未来にさらなる希望を持てる教育の実現を目指します。



正頭英和  
立命館小学校

### 大人の学びをアップデートする！

情報が溢れている現代において、知識としてのインプットではなく、「体験としてのインプット」が求められています。お互いに顔が見える関係性の中で、一緒に考え、作り上げる経験をするのは、これからの時代の新しいインプット方法です。それは意識や感覚を広げてくれるものになり、僕たちの仕事にもダイレクトに影響してくる経験となります。学びが拡張した大人は、みえる世界が変わります。その力は、子どもたちの学びにも影響すると信じています。学び続ける大人であるために、新しい学びの経験にぜひ一緒に挑戦しませんか。

# Educators Innovation Lab

EIL プレイメント #2

プログラミング教育と  
学校の未来を  
考える



Moderator

吉川 雄介  
Colorbath 代表



Speaker

藤原 悦  
株式会社アーテック  
代表取締役社長





コトづくり

農業 × 雇用創出

# Himalayan Luxury Beans

## 持続可能な農業のあり方を共に考える

途上国の貧困地域に雇用を生み出すために、国内外の企業やNGO団体と連携し、コーヒー生産のモデルファームを創ります。ネパールで農家さんと一緒に栽培し、ブランディングや販売にまで関わることで、一貫した取り組みを続けています(Seed to Cup<sup>\*1</sup>)。またアグロフォレストリー<sup>\*2</sup>(森林農法)として山々の緑化にも貢献し、農家にも地球環境にも優しい持続可能なソーシャルビジネスを目指します。このプロジェクトを通して、食や農業、仕事のあり方、ライフスタイルを考えるきっかけを創ります。

\*1 Seed to Cup: コーヒー豆から注がれる一杯のカップまで、総ての段階において一貫した体制・工程・品質管理が徹底していること

\*2 アグロフォレストリー: 森を守るために、森林を伐採せず他の植物や木々と一緒にコーヒーの有機栽培に取り組むこと

< 支援 >

公益財団法人 生協総合研究所「アジア生協協力基金」 / JICS NGO支援事業(一般社団法人 日本国際協力システム)

在ネパール日本国大使館「草の根・人間の安全保障無償資金協力」

< パートナー >

ARSOW Nepal(ネパール農村支援NGO) / Incentive Group of Companies(ソーシャルビジネスカンパニー)

株式会社坂ノ途中(環境負荷の小さい農業従事者支援) / Himalayan Luxury Beans



Chasila Waiba Tamang

### 品質の高いネパールのコーヒーを、農家さんとともに

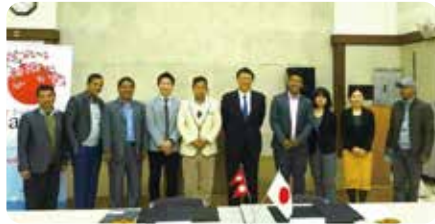
私は、2021年2月から、フィールドマネージャーとして、Himalayan Luxury Beans で働き始めました。現場でいちばん大切なのは、農家さんとのコミュニケーションを丁寧に行い、良い関係を築くことです。私は、日本からの専門的なトレーニングやアドバイスなどをもらいながら、品質の高いコーヒーをつくるための苗の植え方や収穫・精製方法などを農家さんに教えています。農家さんたちと関わり、たくさん学びも得られる、こうした機会をつくってくれた日本とネパールのメンバーに感謝しています。





プロジェクト開始

「村の子どもたちにも教育の機会を」という一人の村出身の若者の想いからプロジェクトがスタート



外務省「草の根・人間の安全保障無償資金協力」の助成事業に採択

外務省の支援を受け、コーヒーの精製工場（ドライミル）の建設がスタート



精製工場が完成



初めての輸出

210kgのコーヒー豆を日本に向けて初めて輸出する



コーヒーの加工場（マクロミル）が完成

2021年度よりも品質の高いコーヒー作りを目指して、加工場を整備

2017

2018

2019

2020

2021

2022



プロジェクト本格始動

コーヒーの市場調査や資金調達に向けての準備を進める



アジア生協協力基金の助成事業に採択（※2021年まで3年連続で採択）

コーヒー苗の配布や専門家による技術指導、生産者組合設立などに取り組む



現地法人設立

コーヒーの輸出・販売を手掛ける現地法人が設立される



JICS NGO支援事業の助成事業に採択

販路開拓、ネパールコーヒーのブランディングに向けて、イベント出店やデザイン制作などを進める



コンセプトムービーが完成

**Himalayan Luxury Beans**

オンラインストアはこちら <https://colorbath.stores.jp/>





コトづくり

⊕ 医療・保健衛生 × 環境 ♻️

# ソーラーボイラー

## 日本の技術で守る、いのちと地球

日本の科学技術の力と現地の方々との協働によって、アフリカ・マラウイのいのちと地球を守るプロジェクト。太陽光からお湯を沸かしてきれいな飲料水をつくり、医療器具の煮沸消毒を通して衛生環境を改善や、地球環境保全にも貢献します。現地保健省や病院、現地NGOや多くの専門家と連携しながら、“支援”で終わらせず、持続可能なビジネスモデルの実現を通してアフリカ諸国への展開を目指します。

< 支援 >

JICA草の根技術協力事業（支援型）2020年度第1回 採択

Vision Hacker Awards2021 大賞受賞

味の素ファンデーション「食と栄養」国際支援プログラム(AIN) 採択

< パートナー >

世界経済フォーラム（ダボス会議）Global Shapers Osaka

マラウイムジンバ県病院

NPO法人ISAPH



JICA草の根技術協力事業（支援型）

マラウイ農村部における持続可能な衛生環境の向上支援事業

期間：2021年9月～2024年1月（予定）



山東 晃大

### 太陽光を通した未来づくり

ソーラーボイラーは大きな可能性を秘めています。料理やお風呂、医療活動に利用するお湯も薪やチャコール（炭）を使用している国に、燃料を買い足す必要のないソーラーボイラーを導入することで、森林伐採を抑制しつつ、生活水準の向上も期待できます。森林伐採を抑制しつつ、生活水準の向上も期待できます。ソーラーボイラーの取り組みを通じて、Colorbathさんと一緒にマラウイの未来づくりに貢献できればと考えています。





ソーラーボイラーをムジンバ県病院へ初設置



虹技株式会社にて福寿博士と連携開始



Vision Hacker Award 2021にて大賞を受賞



味の素ファンデーションの事業に採択

2018

2019

2020

2021

2022



Fukuoka Malawi Forumにて  
マラウイ大使とも意見交換  
マラウイへのフィールドワークプログラム実施



JICA草の根支援事業に採択



ヘルスセンターに設置し、煮沸消毒や食事に利用  
現地TVや新聞に掲載、問い合わせを多数いただく  
村にも設置し、パンやお米の料理、お風呂にも利用





コトづくり

✎ 教育 × テクノロジー ⚙️

# スマートレクチャーコレクション

## 途上国の強みを生かし、日本の課題解決を

スマートレクチャーコレクション(スマコレ)は、株式会社新興出版社啓林館さんの英語ライティングに関するICT教材です。教科書に対応した解説動画に加えて、外国人講師によるライティングの「添削」を行う「オンライン英語 動画・添削サービス」です。Colorbathは、プロジェクトパートナーとしてネパールにおいてその添削基盤の運営を行っており、ネパールにおける雇用創出につなげています。現在は約30名のスタッフを雇用。日本の中高生が英語の勉強をすればするほど、ネパールでの雇用が生まれるという仕組みになっています。



佐藤 圭悟  
株式会社 新興出版社啓林館

### 世界とつながる喜びを日常へ

スマコレのコンセプトは「途上国の力を借りて、日本のグローバル教育を活性化する」。ネパールの添削者は、非常にまじめで優秀で、熱心に添削指導に取り組んでくれています。途上国にいかにも雇用を生み出すかという課題に対して、日本の高校生の英語学習を通じて貧困解決やSDGsの達成につなげる、そんなwin-winのビジネスを実現できているのは、Colorbathさんの現地での活動と人脈があってこそだと感じています。



コトづくり

✎ 教育 × 雇用創出 

# 日本語学校

## 日本で活躍するリーダーを育てる

日本に住み、学び働こうと奮闘する留学生は増加しており、これからの日本は彼らに支えてもらったり、共存することが大切です。外国人ワーカーとしてではなく、これからの新しい日本社会を担っていくリーダーとなる留学生と関わり、ともに学び、教え合い、未来をつむいでいきます。

< 主なとりくみ >

ネパールにおいて日本語学校の運営

日本人によるマナー講座

就労に向けた各種トレーニング

日本にいる留学生のためのサポートコミュニティ運営（フットサル交流イベント、生活相談コミュニティ）

外国人の方を採用したい企業のサポート／研修

ネパール政府等への政策提言



古屋祐輔

### 「人と人の繋がり」という価値

日本でネパール人の留学生と会話をしていたら「最初はお金稼げると思って、日本にきたけれど、今はお金よりも日本人の友達ほしい」との言葉をもらっていました。その言葉を聞いた時に、本来は人と人の繋がりはお金よりも価値があるものだ改めて思い直しました。そして、その人が交わることによる価値をColorbathを通じて今後も創り出したいと思っています。





コトづくり

スポーツ × 平和

# オリンピック協会支援

## ネパール初のメダルを東京五輪で

ネパールオリンピック協会に対するサポート契約を締結。日本のスポーツ団体や大学、専門のトレーナーさんとネパール代表選手をつなぎ、技術指導を行っています。ネパールでのトレーニング、また日本へ招待しての強化合宿を行いました。専門家によるトップアスリートの支援を通して、オリンピック協会とともにスポーツでの豊かな発展、人のつながりを育んでいきます。

<これまでの歩み>

震災復興サッカーチャリティマッチ（ネパールサッカー協会とColorbathの共催）

テコンドー代表選手に各選手専用のオリジナルマウスガードを作成し提供。（連携：新東京歯科衛生士学校）

陸上代表選手に対して体の使い方に関する集中トレーニングを実施（連携：森川稔之コーチ）

ネパールの全スポーツ協会の代表監督、コーチに対する体幹トレーニングを実施。（連携：株式会社atman）

テコンドー代表選手、ヘッドコーチを日本に招待。東京オリンピックに向けた強化合宿を実施（連携：大東文化大学）



Sujan Shrestha  
Nepal Olympic Committee  
Executive Secretary

### Sports for Peace. Thank you for Partnership.

I would like to express our sincere gratitude to Colorbath for the kind cooperation and assistance to train our Taekwondo Athletes in Tokyo, Japan for the preparation of Tokyo 2020. Besides that it has arranged the special fitness workshop to our athletes of taekwondo and athletics discipline in Kathmandu by the Japanese fitness expert. We really appreciated the support and assistance of Colorbath to make our athletes mentally and physically fit through various activities.



コトづくり

🎨アート × 復興支援 🤝

# 「ない」が「ある」

## 課題解決から、価値共創へ。

途上国や地方部では、都市部と比較して「ない」ということがいつも課題視されます。一方で、そこには、「ある」ものもたくさんあります。そこに「ある」ものに目を向け、アートの力でカタチにして、共に価値を創っていく。これからの社会を生きていく上で大切なアート共創力をひろげていくプロジェクト。

<これまでの歩み>

アートディレクター水谷孝次氏とのMerryプロジェクト  
北京オリンピック開会式のデザインを手がけた巨匠水谷氏と共に、  
ネパールの世界遺産の復興を願い笑顔の傘を咲かせ、多くのメディアに取り上げられた

子ども向けキャラクター「MOMO TARO」を制作  
孤児院の子どもたちに向けて絵本を制作し読み聞かせを実施  
「Fragrance×Selfness」目には見えない香りを言語化、  
見える化するワークショップ（連携：世界の香りハンターFumika）



### アートで社会問題を解決する

ネパール地震復興支援プロジェクト「MERRY NEPAL」。ネパールの子どもの笑顔取材し、笑顔の傘を開き「子どもたちの笑顔が未来への希望」というメッセージを発信。吉川さんにコーディネートしていただき、現地に笑顔のコミュニケーションアートを届けました。またMOMOTAROというキャラクターをデザインし、子どもたちへの教育支援活動をしました。

水谷孝次  
MERRY PROJECT  
代表理事・アートディレクター



光が照らされて、はじめてその輪郭を知る。  
まだ世界には、たくさんのかけがえのないもので溢れている。



# Message



## 仕事や生き方のライフスタイルで自己表現する

誰もが自分らしさを大切に生きていける社会を実現する。そのために、人と人がつながり、想いを通わせ、互いを認め合うこと。そして、自分自身のことを認めてあげること。想いをカタチにするための挑戦への一歩を踏み出すこと。私たちColorbathは、そういったきっかけを創るために、様々なプロジェクトを展開しています。正解が1つではないこの時代に、あなたは何を感じ、何を表現していきますか。こんなにも素敵な仲間とともに、夢中になれる活動をできていることに感謝しています。

CEO / Social Artist

1985年生。早稲田大学国際教養学部、米国Portland State Universityにて文化人類学専攻。新卒でベネッセに入社。学校教育コンサルティングに関わり、教員向け研修や生徒・保護者向け講演に従事。新しい働き方・学び方創りに関わり、スポーツ、キャリア教育、地方創生、途上国支援など複数のNPO/NGOの立ち上げに関わる。世界経済フォーラム（ダボス会議）Global Shapers Communityメンバー。関西学院大学非常勤講師。2児の父親。最近の趣味はトレイルラン。



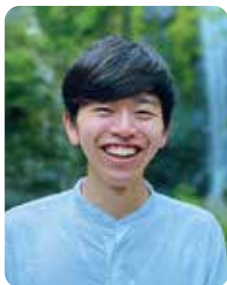
## 何事も自分次第。

2年間のアフリカ・マラウイでの活動を終えた時に感じた言葉です。国や文化は違えど、みんな同じ人間であり、ただただ個性が多様なだけ。そう考えると、変化し続ける世の中の見方がちょっぴりカラフルになりました。正解のない社会だからこそ、日々直面する様々な出来事をどう捉えるかは、自分次第。そんな自分を自分らしいと認め、受け入れられるようなきっかけをじわじわと届けていきたいと思います。

CCO / Director

1992年生。山口県出身。京都外国語大学にて国際教養学/外国語・日本語教育を専攻。新卒でJICA青年海外協力隊員としてアフリカ（マラウイ）へ赴任。情操教育の推進、基礎教育に関する教員研修の実施、日本との国際交流活動など幅広く実践。日本と世界をつなぐ教育事業やマラウイNGOと連携したヘルスケア領域の活動に従事。2018年に世界経済フォーラム（ダボス会議）の若手社会起業家Global Shapersに選出。趣味は、お花屋さんめぐり。

# Member



## 那波多目 健太

プロジェクトマネージャー / 経営企画

世界はこんなにも優しく、あたたかい。様々なバックグラウンドをもった仲間と活動する中で、日々、多くの学びと気づきに出会います。相手の強みに気づき、自分の弱さを認め、自分の強みに気づき、相手をフォローする。そうして積み重ねていくことでしか、プロジェクトも人と人のつながりも育ってはいかない。自分自身が弱さを受け入れることを出発点に、少しずつ、関わる人たちとともに、あたたかさを広げていけたらと思います。



## 薄井 大地

経営企画アドバイザー / ソーシャルアクションカンパニー株式会社 取締役COO / 松下政経塾39期

私はこれまで、複数のNPOや社会的企業の組織づくりに携わってきました。この度ご縁あってColorbathの一員として活動させていただくことになりましたが、Colorbathという団体は、これまで見てきたどの団体にも似ていない、不思議な団体のようです。何か1つの 이슈に寄って立っているわけではなく、また何か具体的な未来ビジョンに寄って立っているのでもない。その魅力をチカラに変えていく歩みに、微力ながら貢献していきたいと思います。



## 池邊 佳織

プロジェクトマネージャー / 元JICA海外協力隊マラウイ隊員 / マラウイ居住歴5年

Colorbathは私にとって、活動やスタッフの関わりを通し、人と人との繋がりや自分のあり方・生きやすさなど、多くの事を学び成長させてくれる場所、またチャレンジさせてくれる場所です。そして「仕事」という枠を超えて、思い描いた未来を実現できるのかもしれないとワクワクさせてくれる場所でもあります。これまでの様々な概念を飛び越えて、人々の想いに触れてカタチにしていくColorbathの一員として、楽しみながら人や地球の未来に関わっていきたいと思っています。



## 櫻井 かおり

PRプロデューサー

21年度にColorbathに参画し、広報や情報発信を担ってきました。「言葉」を通して物事を表現し、届けていきたいという想いを持つ私にとって、Colorbathは気づきの宝庫。関わる一人ひとりが、真摯に、心動かされることを恐れずに取り組んでいるからこそ、さまざまな形でメッセージを発信することができているのだと思います。1年経っても薄れない新鮮なやりがいと共に、これからも一緒に走っていききたいです。



## 小野 智美

バックオフィスマネージャー

ネパールコーヒーのオンライン販売、情報発信を担当しています。Colorbathに関わる前は美容師として働いていたため、海外に携わることはほとんどありませんでした。しかし、Colorbathの一員となってから、今まで知らなかった新しい世界に出会い、刺激いっぱいの毎日を過ごしています。たくさんの想いを込めて作られたネパールのコーヒーは、人から人へのつながりを実感し、幸せを味わうことができます。これからも「幸せの輪」を多くの人にお届けしていきたいです。



## 新井 孝徳

デザイナー

関わる人の数だけ答えが生まれる、そんなアート作品のようなColorbath。いろんなメンバーがいて、いろんなプロジェクトが動いている、答えがないことに向き合っているから、みんなで考えながら話し合いつむいでいく。そんなチームの在り方がとても好きで、そのプロセスがとても楽しいです。これからもデザインを通して、Colorbathの想いや魅力を"じわじわと"いろんな人に伝えていきたいです。



# Member



**Ganesh Man Lama**

ネパール現地責任者 / ミッションパートナー / Incentive Group of Companies, CEO

私は、Colorbathの創業以来ずっと一緒にパートナーとして協働してきました。農村部の教育支援や教員研修、2014年にはネパール教育大臣らの日本での研修も行いました。2015年の震災復興支援やサッカーチャリティマッチ、孤児院のサポートやコーヒー生産等の農業支援等、活動は多岐に渡ります。それらの活動が単発のボランティアで終わるのではなく、継続的な事業活動として、日本人とネパール人がつながりあって取り組んでいるのが、Colorbathの魅力だと感じています。これからも、みなさんと一緒に、希望あふれる未来の実現に向けて、一生懸命取り組んでいきたいと思っています。



**Bikash Lama**

ネパール現地メンバー / IGC Business Holdings / Executive Director

Personally, I like to have a clear sense of purpose where i know what my goals are. Similarly, colorbath has a purpose driven culture which is very engaging and that provides concrete source of motivation for me to work diligently with colorbath. The company has a very comfortable working environment, excellent communication skills and a very hardworking team which has helped me to enrich my personal and professional growth. The benefits that come from working here are above and beyond the monetary rewards that I receive from Colorbath.



**Nixon Shrestha**

ネパール現地メンバー / IGC Business Holdings / Managing Director

As an entrepreneur, I have never held myself back from taking risks, chasing my vision, and discovering new ideas. However, success is not about finding new ideas; it's about putting those ideas together, which is definitely not an easy task to do. Colorbath has linked hand-in-hand with my company, IGC Business Holdings, to shape those ideas just as a potter molds a pot out of clay. It has always provided us with the utmost support and guidance in all terms to make multiple education-related programs successful in Nepal. Moreover, our recent ""Coffee Project"" has been a storehouse of new experiences. Collaborating with Colorbath has always been a great experience, and with great experiences come greater ideas and greater goals.



**Fumbani Mkunkha**

マラウイ現地メンバー

Colorbath organization is into community work as such i find myself at the right organization. At Colorbath i coordinate all the community work currently we are implementing two project. The improving nutrition project for under five children and women. The other one is the improving environment project. In addition I am leading in training and advocating the community and health personnel on how to use and adopt the solar boiler which is new technology in Malawi. Colorbath has amazing team who are motivated to contribute to community work and always geared to achieve positive results.



**Wongani Mvula**

マラウイ現地パートナー / Kaphuta Teacher's Development Center, ACCO

As a teacher I always have been thinking of ways how to motivate my students in class and at home. There was only one way .. bringing their dreams to reality, that's having friends from abroad and learn new things and share experiences in terms of culture, education and health. In 2019, Colorbath came to my rescue by bringing the whole world closer through web communication. My students have interacted with friends as far as Japan and Nepal. Thanks Colorbath for all the support and I look forward for more activities in future.



**Mr. Humphreys Nsona**

マラウイ保健省 小児疾患統合管理課 / 課長

We, the Malawi Ministry of Health, are willing to collaborate with Colorbath on strengthening sustainable solar power for betterment of the environment. After learning from our discussion, we understand that this innovation can bring to healthcare in Malawi, particularly in areas of Health service delivery. I am gladly supporting the goals and offering guidance on how best to strengthen the delivery innovations into our healthcare system. The Ministry of Health looks forward to working together for a scalable strengthened solar innovation in the country and country as a whole.

# Special Thanks



**松本悦子 先生**

周南市教育委員会 学校教育課

初めて画面越しに会った遠い国の友達に、緊張しながら聞いてみた質問。笑顔で答えてもらったあの瞬間の喜びや感動は、まさに学びが生まれる瞬間だと思います。多様なヒト・モノ・コトとの出会いや経験は、子どもたちに豊かな学びとして積み重ねられ、可能性を広げるアイテムにもなり得ると考えます。私にとって、Colorbathとの出会いは、新たな教育のあり方を探るきっかけになっています。



**青柳直希 さん**

JICAマラウイ事務所

Colorbathのフィールドワークとしてマラウイに来られた参加者の方々とマラウイ事務所とお会いさせていただきました。マラウイに対する質問や国際協力に関する質問が次々と飛び出し、そのエネルギーに僕も力をいただきました。参加者皆さんのキラキラした瞳からColorbathのMissionである「想いをカタチに、未来をつむぐ」を体現されていると感じました。今後も応援しています！



**武田國宏 先生**

上板町立高志小学校 / 前校長

徳島県小学校教育研究会総合部会 / 顧問

Colorbath様の事業に参加させていただいて、Colorbathという名前に強い魅力を感じます。SDGsを推進する学校として、多様性のあるカラフルな学校は理想形だからです。ネパールの教師、子供達が学校に到着した時の緊張感は今も鮮明です。歓迎集会、多様な体験活動、ホームステイは、言葉・文化の壁を越えて互いを理解しようとした時間でした。私は今も本気でネパールに行きたい、何かしたいと考え続けています。私達の価値を揺さぶり、多文化理解のあり方を考えさせてくれたColorbathに敬意を表します。



**伊藤剛 さん**

株式会社アソボット代表

代表の吉川さんとお会いしたのが今から5～6年ほど前のこと。とてもアクティブで、とても語りの熱い方だなあと思う一方、「とはいえ、Colorbathは何の団体なんだろう?」とも思っていました。そんな私が、まさか団体のリブランディングに関わるとは思っていませんでしたが、知るほどに可能性を感じています。猪突猛進な代表を支える椎木さんやスタッフの方々と一緒に、Colorbath2.0をデザインしていきたいと思っています。



**Ms. Bimala Gurung**

Sanskar English School, Nepal / Director

I always have a dream to impart the experiential learning in my students. We are very lucky to get the support to have "GLOCAL INTERACTION PROGRAM" for our students in Japan in Novemembr 2019.

Sanskar students experienced the international flight, different time zone, train, sea, Japanese culture from Home Stay. We visited Takashi Elementary school in Tokushima, Osaka High School and Ritsumeiken School, and we saw the hard working Japanese people and the harmonious development in all the sectors.

The theme GLOCAL INTERACTION was so meaningful by making the LOCAL level students representing to the GLOBAL arena. Looking forward to getting continuous support and wishing best of luck for the future projects to Colorbath.



**三好健太郎 さん**

株式会社公文教育研究会

Colorbathさんとは、文科省EDU-Portニッポンと一緒に採択された関係で知り合うことができました。現在、ネパールでの教育支援事業を協働させていただいています。

Colorbathさんの素晴らしいところは、現地の人にとって何が大事なのかを自ら探り、最適な方法を考える力が持っておられるところだと感じています。さらに、現地だけでなく私たち日本の企業の立場も深く理解いただき、関わる関係者すべてが主役になれるような仕組みを考えていただきます。

「想いをカタチに、未来をつむぐ」をまさに体現されており、私もいつも学ばせていただいています。心よりご活動を応援していますし、これからも一緒に価値のある、価値の続く活動ができれば嬉しいです。

# Partners





## メディア掲載

ネパール震災復興チャリティマッチ 共同通信等 国内外メディア  
NHK山口放送「やまぐち&ワールド」  
山口ケーブル放送 シティケーブル周南「ぎゅっと!」  
山口新聞「マラウイとの国際交流」  
ICCカンファレンス「社会起業家特集 カタパルト」  
NPO市民活動総合情報誌ウォロ「社会起業家特集」



ネパール震災復興チャリティマッチ

## 講演

関西学院大学 総合政策学部「SDGsソーシャルビジネス」  
立命館大学 経営学部「デザイン経営」  
ロータリークラブ 国際リーダー養成「平和」  
山口市立柚野木小学校、兵庫県立御影高校、立命館高校、他多数

## 受賞

ビル&メリンダゲイツ財団 Vision Hacker Award2021大賞 受賞  
公益財団法人かめのり財団 奨励賞 受賞  
世界経済フォーラム(ダボス会議)Global Shapers選出



トラベルカルチャー雑誌「TRANSIT」

## 吉川

トラベルカルチャー雑誌「TRANSIT」ネパールの教育  
早稲田大学国際教養学部 15周年記念誌 1期生代表  
朝日新聞・伊藤忠商事主催「SGDsミライテラス第3回～コーヒーの2050年問題～」登壇  
SDGsポータルサイト「スペースシップアース」掲載

## 椎木

「VOISS」 キャリアインタビュー  
一般社団法人アフリカ協会「AFRICA」事業報告  
京都外国語大学 国際貢献学部 ロールモデル  
SDGs×JICA海外協力隊 冊子掲載



Vision Hacker Award2021大賞



ネパールのパートナー-Nixon, Bikash



インターン生も交えた合宿



学校での講演やワークショップ



山形県周南市藤井市長、中馬教育長



ソーラーボイラーで連携する専門家チーム



日本に招待したネパールの子どもたち



マラウイWonganiさんと富田中学校(山形県周南市)

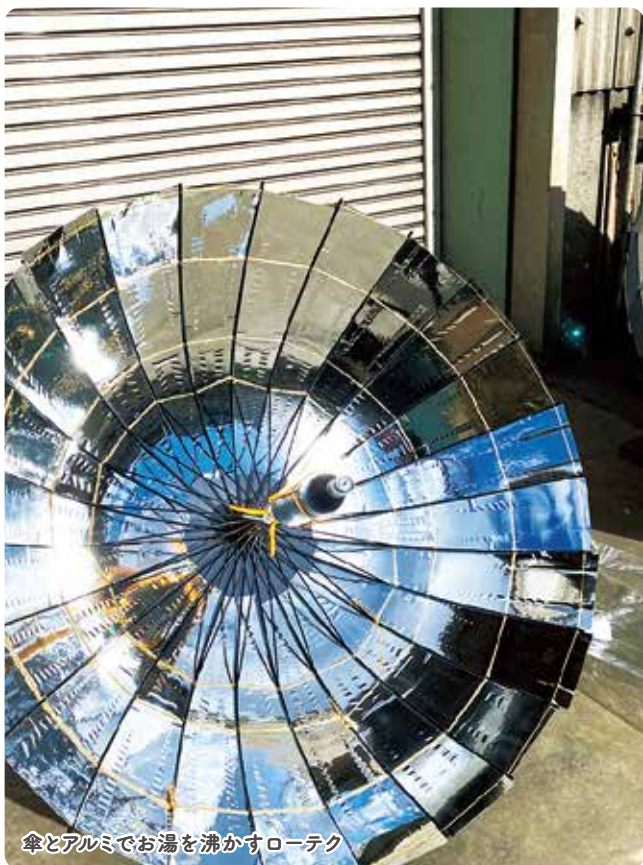




コーヒー農家さんにコーヒーを振る舞う



ムジンバ県病院の方々と取り組むソーラーボイラー



傘とアルミでお湯を沸かすローテク



日本からのマスクのプレゼントを喜ぶ生徒たち



オンラインで世界の教室とつながる



# じわじわと、一緒に少しずつ。

Colorbathの活動は、想いのある多くの方々とのつながりによってカタチになっています。

国籍も立場も仕事も年齢も超え、多様な人々と共にプログラムを展開しています。

人それぞれの想いを大切にすること、人とのつながりを大切にすること、

人から人へ、じわじわと少しずつ。

多くの方と一緒に、これからも活動を続けていきます。

関わってくださるすべての方々に、心から感謝します。

Osmosis

# Colorbathとつながるには

## インターン／プロボノとして活動したい

「海外のプロジェクト現場で現地の人と協働したい」「国内から教育／ソーシャルビジネス等のプロジェクトに関わりたい」などの志を持った方々を歓迎します。大学や団体内での説明会も実施しておりますので、ご関心のある方は、ぜひホームページからお問い合わせください。



## 寄付で途上国を支援したい

教育支援、孤児院支援、農村部のコーヒー農家支援、アフリカの衛生環境支援等、様々な支援活動に対するご寄付を受け付けています。Colorbathの活動を応援するマンスリーサポーターになっていただくと、現地での取り組みやリアルな声もお届けしています。



## 一緒にプロジェクトを立ち上げたい

一人ではできないことも、つながればカタチにしていけると思っています。一緒に新しいプロジェクトを考え、じわじわと少しずつ、社会をより良くしていきましょう。お気軽に事務局までお問い合わせください。



## 直接話しを聞いてみたい

団体のコンセプトや各プロジェクトの説明を詳しくお聞きになりたい方は、まずはぜひイベントにご参加ください。また、事務局にお問い合わせの上、個別にご相談をお受けすることも可能です。



# Colorbath

プロジェクトについて  
もっと知りたい方へ

 webサイト



Colorbathの  
「今」を知りたい方へ

 Facebook



Colorbathの  
「人間味」に触れたい方へ

 note

